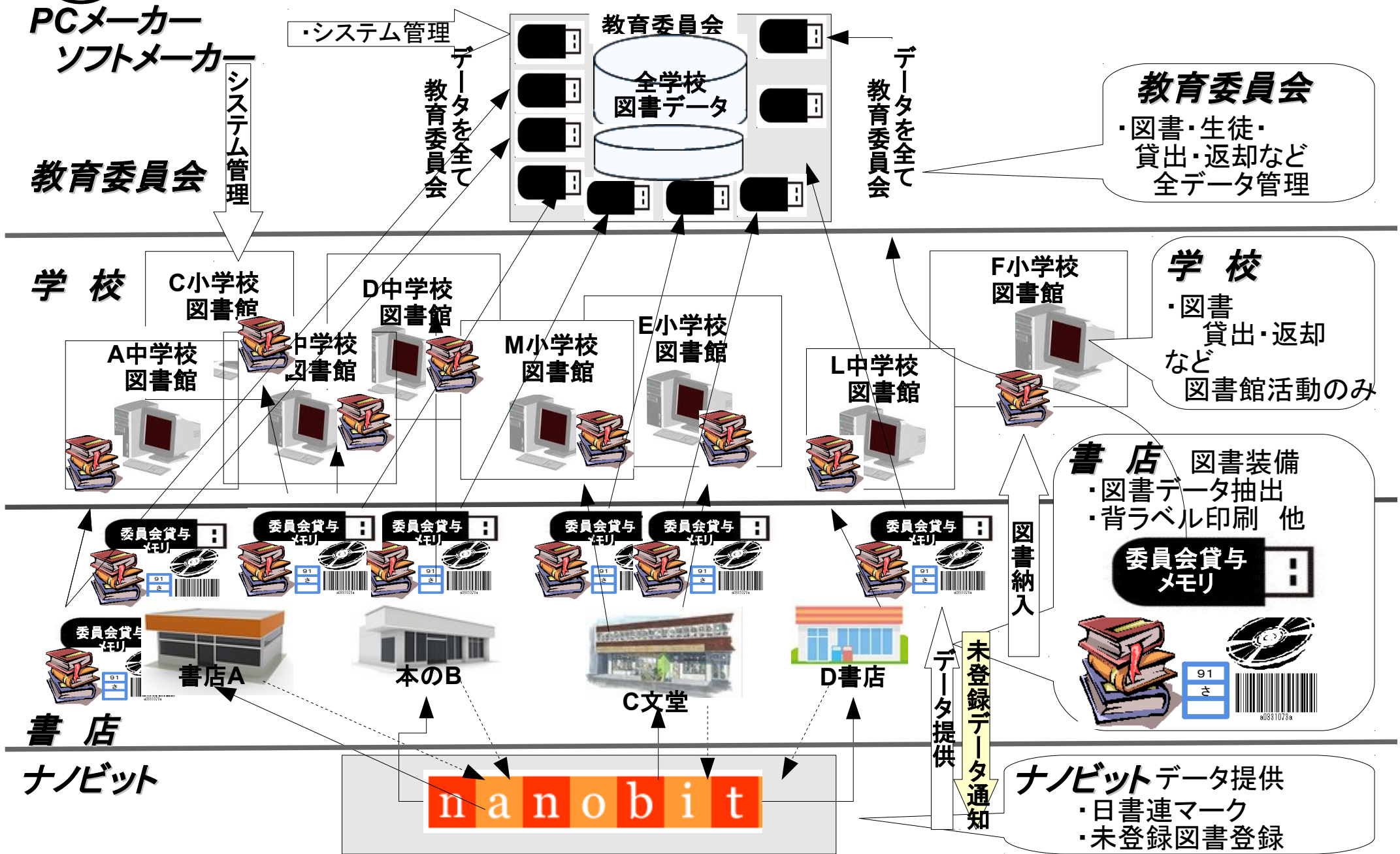


1 〇市図書データベース概略図 (PCメーカーがシステムを管理、書店が図書装備とデータ整備を行う。→教育委員会の一括管理を実現。)

平成25年1月



2

(参考) 大手図書装備会社データベース概略図 (PCメーカーと装備会社で一括管理を実現。)

平成25年1月

大手図書
装備会社

PCメーカー
ソフトメーカー

教育委員会

学 校

書 店

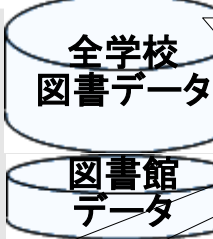


(データ会社)

・システム管理

システム管理

教育委員会



データ納入

図書納入



委員会貸与
あり

大手図書
装備会社

図書装備

- ・図書データ抽出
- ・背ラベル印刷 他

教育委員会

- ・図書・生徒・貸出・返却など全データ管理

学 校

- ・図書貸出・返却など図書館活動のみ

マージン収入

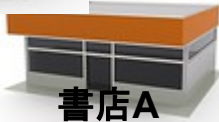
書 店

- ・マージン収入

市外書店

図入
書札

納入組合



書店A



本のB



C文堂



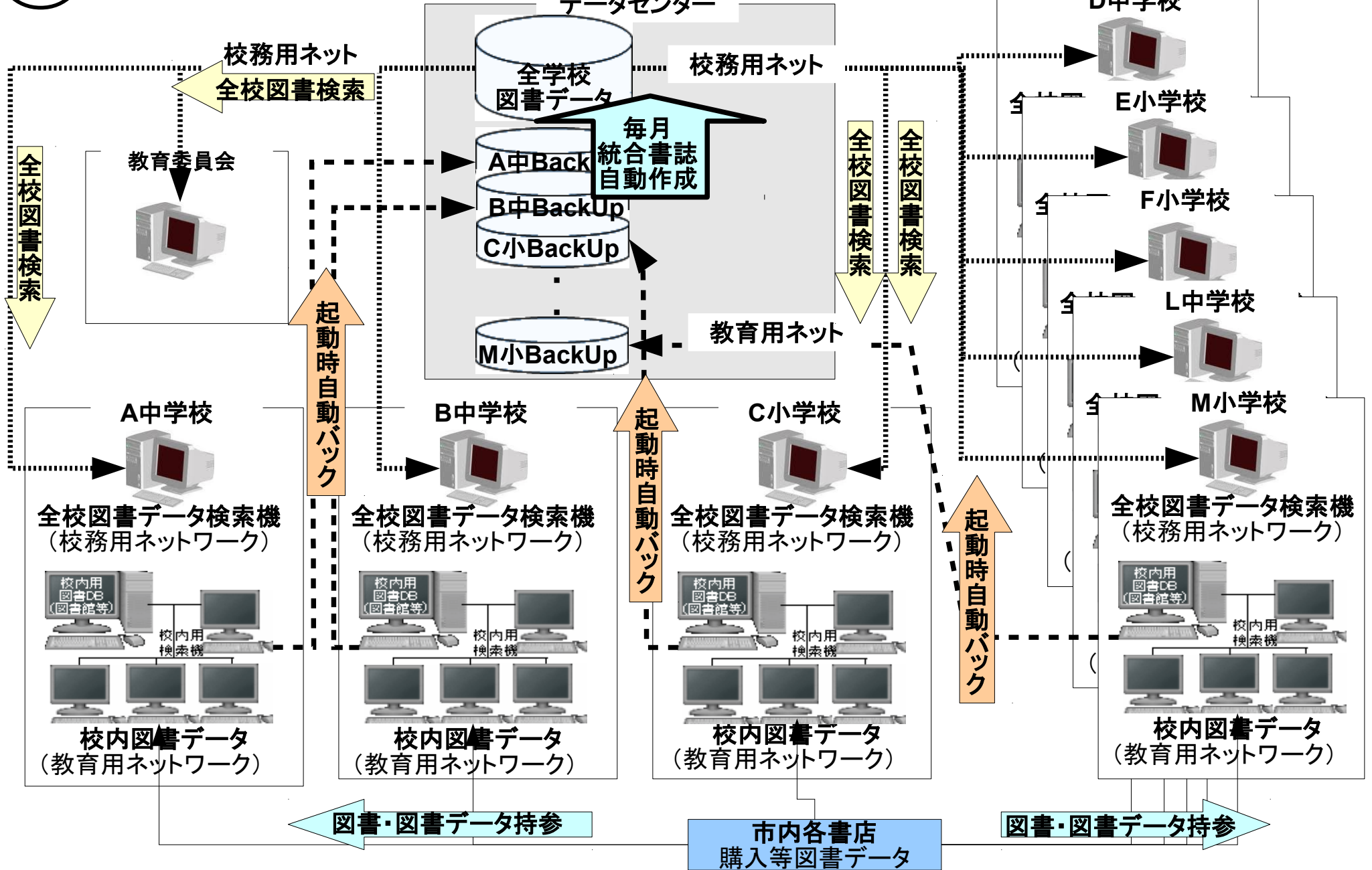
D書店

3

N市図書データ概略図

平成24年8月

(各学校Win71台・書店2店による納品・外部データセンターWinサーバー)



4

K市図書データベース概略図

平成25年1月

(学校ごとの判断で校内サーバーに導入した場合に、サーバーのセンターへの図書館ナノのデータバックアップに含まれる)

